平成 29 年度 横浜市戸塚スポーツセンター 事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
	運営実施体制・職員配置について	
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	5
5	施設管理について	8
6	安全管理について	10
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成29年度 横浜市戸塚スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

戸塚区運営方針の基本目標である「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」を実現する ために、次のとおり戸塚スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

基本方針① 地域の絆が生まれる運営をします

基本方針② 戸塚区のスポーツ拠点として施設の価値を高めます

基本方針③ スポーツで活気に満ちた魅力あふれるまちづくりに貢献します。

基本方針④ 安全・安心・快適な運営を通じ、安全を実感できるまちづくりに貢献します

基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立 ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 29 年度の数値目標

□延利用者数 399,000 人

□利用料金収入 37,094,000 円

□教室参加料収入 59,716,000 円

□健康増進プログラムの実施 年間 2,800 回以上

(3) 平成 29 年度の重点項目

ア 健康づくり事業の拡充 イ 介護予防、運動療法事業等の拡充

ウ 地域施設等との連携

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、 専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有す る専門業者に作業を委託します。

(1) 戸塚スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日7名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生·AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任·副主任

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施 (利用許可に関する理解の徹底)

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します。
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します。
- ウ 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- エ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- オ 設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。
- カシャワー室やトイレ等に手すりを設置します。
- キ だれにでもわかりやすい外国語・絵文字・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。

・ 調整池の有効活用

調整池を有効活用したスポーツ教室や個人利用、イベントなどを行います。

・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、戸塚区民の健康増進に寄与します。

・ タイムリーな空き情報等の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報や駐車場の 混雑予測を提供します。インターネットでの情報提供は、ホームページのほか、スマー トフォン専用サイトで発信し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

私たちは戸塚区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである**多**種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、子育て支援の観点から託児対応型の教室を引き続き開催し、参加を促します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

教室名	種別	対象	託児	期数	年間 回数	曜日	時間区分	室場	募集 人数	参加料 (1回単価
赤ちゃんと一緒①	事前	6か月~1歳児と保護者	あり	4	40	木	分 B	3体	30	480
2 赤ちゃんと一緒②	事前	6か月~1歳児と保護者	なし	4	40	木	В	3体	30	480
3 親子体操 いちご	事前	1~2歳児と保護者	あり	4	40	金	A	2体	40	480
親子体操 さくらんぽ	事前	1~2歳児と保護者	あり	4	40	金	Α	2体	40	480
親子体操 もも	事前	1~2歳児と保護者	あり	4	40	金	В	2体	40	480
親子体操 花	事前	2~3歳児と保護者	なし	4	40	火	Α	2体	40	480
利 親子体操 海	事前	2~3歳児と保護者	なし	4	40	火	Α	2体	40	480
3 親子体操 風	事前	2~3歳児と保護者	あり	4	40	火	В	2体	40	480
親子体操たんぽぽ	事前	2~4歳児と保護者	あり	4	40	金	В	2体	40	480
) 幼児体操(年中)	事前	年中児	なし	4	40	火	D	2体	40	320
幼児体操(年長)	事前	年長児	なし	4	40	火	E	2体	40	320
2 体育苦手克服	事前	小学1~2年生	なし	4	40	火	E	2体	23	540
3 ジュニアヒップホップA(入門・基礎)	事前	小学1~6年生	なし	4	40	火	Е	3体	40	540
1 ジュニアヒップホップB(応用)	事前	小学3~中学3年生	なし	4	40	火	Е	3体	40	540
5 J-popA(小学1~3年)	事前	小学1~3年生	なし	4	40	±	Α	3体	40	540
i J-popB(小学3~6年)	事前	小学3~6年生	なし	4	40	±	Α	3体	40	540
7横浜FCサッカーA(幼児)	事前	初回4~6歳(未就学)児	なし	4	40	火	D	1体	20	1,720
3 横浜FCサッカーB(小学1,2年)	事前	小学1.2年生	なし	4	40	火	D	1体	20	1,720
横浜FCサッカーC(小学3,4)	事前	小学3,4年生	なし	4	40	火	Е	1体	20	1,720
横浜ビー・コルセアーズチアダンス(リトル)	事前	3歳~未就学児	0	4	40	水	E	2体	14	1,648
横浜ビー・コルセアーズチアダンス(キッズ)	事前	小学1~4年	なし	4	40	水	E	2体	14	1,648
朝のバドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	Α	1体	66	970
夜のバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	金	F	1体	66	970
朝の卓球	事前	16歳以上	あり	4	40	金	Α	1体	84	750
昼の卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	金	В	1体	84	750
夜の卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	1体	84	750
水曜太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	水	D	1体	175	540
土曜太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	±	С	2体	100	540
月曜初めてのヨガ	事前	16歳以上	なし	4	32	月	С	研修室	18	540
火曜ヨガ①	事前	16歳以上	あり	4	40	火	В	3体	42	540
火曜ヨガ②	事前	16歳以上	なし	4	40	火	В	3体	42	540
水曜ヨガ	事前	16歳以上	なし	4	40	水	Α	3体	42	540
木曜夜のヨガ	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	研修室	18	540
1 土曜朝のヨガ	事前	16歳以上	なし	4	40	±	Α	研修室	18	540
土曜朝のヨガ 基礎	事前	16歳以上	なし	4	40	±	Α	研修室	18	540
初めてのピラティス	事前	16歳以上	なし	4	32	月	С	研修室	18	540
朝のジャズダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	水	Α	2体	75	480
夜のジャズダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	水	F	3体	40	480
初めてのフラダンス	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	В	研修室	14	590
昼のフラダンス①	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	В	3体	40	590
昼のフラダンス②	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	С	3体	40	590
夜のフラダンス	事前	16歳以上女性	なし	4	40	火	F	3体	40	590
3 シニアフラダンス	事前	55歳以上女性	なし	4	40	木	С	3体	40	590
女性健康体操	事前	30歳以上女性	なし	4	40	金	С	1体	120	430
5 金曜昼の体操	事前	60歳以上	なし	4	40	金	С	2体	90	370
水曜朝の体操①	事前	65歳以上	なし	4	40	水	Α	1体	100	370
水曜朝の体操②	事前	65歳以上	なし	4	40	水	Α	1体	100	370
のびのび体操	事前	65歳以上	なし	4	40	水	A	3体	35	370
初めての弓道	事前	16歳以上	なし	4	30	月	F	弓道	6	540
歌声サロン	事前	16歳以上	なし	4	40	金	C	研修室	40	320
姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	4	20	水	B	研修室	18	1,080
上 膝楽体操	事前	16歳以上	なし	4	20	水	В	研修室	18	640
エンジョイさわやか体操①	当日	60歳以上	なし	4	46	火	С	2体	80	370
エンジョイさわやか体操②	当日	60歳以上	なし	4	46	火	С	2体	80	370
水曜昼のエアロビクス	当日	16歳以上	なし	4	45	水	В	1体	80	540
木曜昼の脂肪燃焼エアロビクス	当日	16歳以上	なし	4	45	木	С	3体	40	430
火曜昼のエアロボクシング	当日	16歳以上	なし	4	46	火	С	3体	40	540
水曜昼のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	4	46	水	В	3体	40	540
木曜昼のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	4	45	木	В	研修室	18	540
木曜夜のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	4	45	木	F	研修室	18	540
火曜昼の骨盤エクササイズ	当日	16歳以上	なし	4	46	火	С	3体	40	430
と火曜ズンバ®タイム	当日	16歳以上	なし	4	46	火	F	3体	40	430
火曜夜のピラティスタイム	当日	16歳以上	なし		46	火	F	研修室	18	540
火曜夜のリラックスヨガ	当日	16歳以上	なし	4	46	火	F	研修室	18	540
ラ 青空ヨガ シ 見 空コガ	当日	16歳以上	なし	4	16	月	В	その他	20	540
3 星空ヨガ 7 素空+極業	当日	16歳以上	なし	4	12	月	F	その他	20	540 400
青空太極拳	当日	16歳以上	なし	4	16 4	土	C	その他 1体	20 25	1,800
3マリノス親子フットサルタイム(幼児)		幼児と保護者	なし				A			
マリノス親子フットサルタイム(小学1~3年)	イベント	小学1~3年生と保護者	なし	1	4 1	土土	В	1体	25 40	1,800
リフレッシュセルフストレッチ		16歳以上 小学生	なし				В	3体		600
夏休み苦手克服	イベント	小学生 小学生	なし	1	2	火水	D	2体	23	600
夏休み子どもクラフト	イベント	小学生 小学生	なし	1	1	水口	A	研修室	20	600 700
スラックライン		小学生	なし	1	1	日全	A F	その他	24	700 3.500
1 ランニング講座	イベント	16歳以上	なし	1	1	金 +		その他	20	
ウォーキング	イベント	16巻以上	なし	1	1	± +	A A-R-C	その他	20	500
的 商店会連携事業 7 医事相談	イベント	16歳以上	なし	1	4	土土	A-B-C	調整池	200	0
医事相談 上倉田地域ケアプラザ等連携事業	イベント	16歳以上 報子	なし	3	5 1		D	研修室	6	0
		親子	なし			土	A	2体	20	
親と子の集いの広場	イベント	親子	なし	1	1	火	A	その他	30	0
防災運動会	イベント	0	なし	1	1	日	A	その他	20	0
歳時記広場	イベント	0	なし	2	2	土	A	その他	40	0
オリンピック・パラリンピック応援事業	イベント	0 E-Blo-E-N-L	なし	1	1	日	B·C	1全	40	300
3 託児(火曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	火	В	研修室	12	540
託児(木曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	木	Α	研修室	12	540
託児(金曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	金	A-B	研修室	24	540

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

競技大会のウェブ速報など、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めるために、新たに館内に Wi-Fi を設け、インターネット接続環境を向上させます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、 クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 時間外事業

月曜日から土曜日は23時までの深夜営業、土曜日、日曜日·祝日は午前7時30分からの早朝営業を実施します。

イ 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えたものを継続して導入します。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

オ派遣事業の実施

戸塚区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、戸塚スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。引き続き、スポーツ医科学に基づくサービスを積極的に展開します。

ア 運動療法

内科系疾患を患う、若しくは患う可能性がある区民を対象に、横浜市スポーツ医科学センターと連携した減量プログラムを引き続き実施します。

イ パーソナルトレーニング

パーソナルトレーニングは、当協会オリジナルの姿勢測定プログラム等に基づき、お客様一

人一人に合わせたトレーニングを指導します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日7回目 視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、戸塚区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成29年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額(税込540万円)を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、戸塚区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する修繕	場所	内容
駐車場等路面補修	駐車場等	路面等痛みや歪みのある箇所の補修
移動式観覧席幕板張替	第一体育室	痛みのある幕板の張り替え
建物劣化による小破・緊急修繕	未定	協力会社提案による

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■日常清掃計画

清掃箇所	頻度					
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回					
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)					
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上					
窓、鏡	適宜					
器具倉庫、機械室	1日1回以上					
事務室	適宜					
出入りロマット	1日1回以上					

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4/年
床定期清掃(はく離)	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年 2 回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
外構	外構部分の土砂・葉っぱ等を取り除く	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市戸塚スポーツセンター指定管理者業務の基準」及び「横浜市戸塚スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品(I種)と自己の費用により購入又は調達した備品(II種)を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを 1 日 2 回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分 な枝を取り除く	6 月
除草	機械、または人力除草	6.8.11月
薬剤散布	ケムシ・アブラムシ等の樹木への寄生虫駆除を実施	6.8 月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12 月
中·高木剪定	樹木の育成状況により適宜剪定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

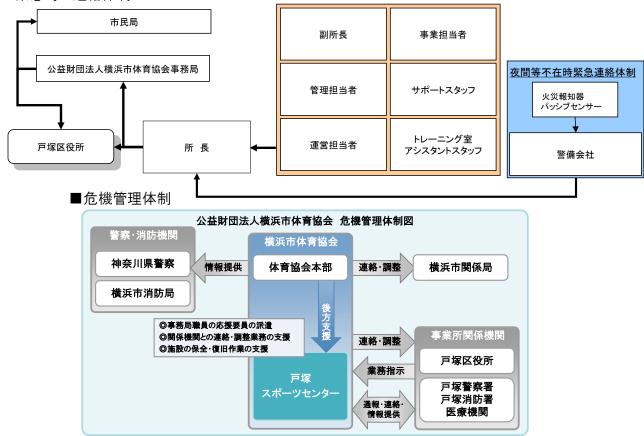
- □お客様一人あたりの CO₂排出量(対前年度比)を削減します
- □グリーン購入の推進
- □雨水タンクを利用した水やり、打ち水
- □はまっ子どうしの販売を通じた水源保全活動の支援

6 安全管理について

(1) 危機管理体制

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊に よる消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- 避難誘導訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて AED を持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、戸塚スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、戸塚スポーツセンターの消防計画を策定し、 自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛 消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第 一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ 的確に行います。



(5) 休館日・夜間(閉館後)警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安 委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする 機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や 財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
		対人:1人につき1億円、1事故につき1億円
施設賠償責任保険	対する身体及び物品等に被害	期間中1億円
	が発生した場合の賠償保険	対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- 子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスを引き続き実施します。
- 子どもの体力向上への取組として、保育園や小学校等と連携した事業を実施します。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

中途障害者の生活機能改善を目的としたリハビリスポーツを開催する団体への協力、ボッチャやグラウンドゴルフ等の用具貸し出しや、関係者による連絡会などへの支援を行います。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所で の運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、町内会自治会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、戸塚区体育協会、さわやかスポーツ普及委員会、総合型地域スポーツクラブ、保健活動推進員、食生活等改善推進員と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場 として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- · 商店会と連携し、イベントの開催等をおこない、活気ある地域づくりに寄与します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCAマネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋げます。

項目	内容	時期·頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	4回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	お客様や区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価及び独自取組としての外部評価	1回/5年

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、戸塚スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、 今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

1 総括表

(1)収入 (千円、税込み)

	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
1)	指定管理料	40, 000	40, 000					
2)	施設運営収入(A)	103,234	103,634					
	利用料金収入	32,759	32,759					
	利用料金収入(駐車場)	8,369	8,369					
	スポーツ教室等事業収入	52,117	52,774					
項目	文化系教室収入	386	393					
	託児事業収入	248	302					
	広告業務収入	90	90					
	その他(自主事業還元収入)	9,265	8,947					
3	自主事業による収入	20,056	19,819					
	スポーツ教室等事業(時間外)	6,786	6,549					
	飲食事業	0	0					
項	物販事業	6,132	6,132					
目	利用料金収入(時間外)	4,335	4,335					
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	2,638	2,638					
	その他	165	165	_		_		
合	# (2+3)	123,290	123,453					

(2) 支出 (千円、税込み)

	<u> </u>			1	1	1		T
	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
4);	維持管理運営費用(B)	143,234	143,634					
	人件費	47,955	47,955					
	修繕費	5,400	5,400					
	設備管理費•保安警備費	6,088	6,254					
	備品購入費·消耗品費	7,185	6,321					
	外構·植栽管理費·廃棄物処理費	1,896	1,896					
	広報費·印刷製本費	4,320	4,104					
	光熱水費・燃料費	15,894	15,894					
	保険料	3,547	2,972					
項	使用料·賃借料	8,769	8,723					
目	委託料•謝金	34,244	35,906					
	公租公課	4,848	5,121					
	旅費	52	52					
	会議賄い費	0	0					
	通信運搬費	445	445					
	支払手数料	647	647					
	会費及び負担金	216	216					
	事務経費本部分	0	0					
	その他	1,728	1,728					
⑤	自主事業による経費	10,791	10,872					
	スポーツ教室等事業(時間外)	4,024	4,181					
項	飲食事業	0	0					
目	物販事業	2,442	2,442					
L	その他	4,325	4,249					
合	† (4)+ 5)	154,025	154,506					

2 指定管理・収入の部

		内訳	合計金額 (千円、税込み)	
合	計 (A)		103,634	
利用料金収入			32,759	
項	第1体育室(団体)		5,213	
	第2体育室(団体)		2,954	
	第3体育室(団体)		1,792	
	研修室(団体)		1,189	
	<u>弓道(団体)</u>		693	
目	体育室(個人)		2,402	
	トレーニング室(個人)		15,217	
	<u>弓道(個人)</u>		1,080	
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	2,219	
利用料金収入(駐車場)		駐車料金	8,369	
スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室	52,774	
文化系教室収入		文化系教室	393	
託児事業収入		託児事業	302	
広告業務収入		自動販売機設置業者広告収入	90	
その他		自主事業利益の充当額	8,947	
ツーツー・カロウドで小豆ハナ部ウトでも排りません				

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

3 指定管理・支出の部

	積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
計 (B)		143,634
人件費	·常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ·非常勤職員給与(賃金)	47,95
(給与•賃金)		33,89
(職員手当)		8,86
(共済費)		3,75
(給付費) (退職給付引当金繰入額)		3 1,41
		1,11
修繕費	維持管理運営費用修繕費指定額による	5,40
(駐車場に係るもの)		
(その他)		5,40
設備管理費	委託業者見積による	5,31
保安警備費	委託業者見積による オリンピック・パラリンピックPRボード 他	94
備品購入費		2,49
消耗品費 (駐車場に係るもの)	施設運営消耗品、教室消耗品、駐車場消耗品	3,82
(その他)		3,68
外構·植栽管理費	委託業者見積による	1,68
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	「市役所ごみゼロルート回収」費用、大型ゴミ処分費用	21
広報費	広告年4回 他	2,16
印刷製本費	施設リーフレット作成 他	1,94
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	15,86
(電気)		10,55
(ガス)		3,08
(水道)		2,22
燃料費	自家用発電機燃料軽油	3
保険料		2,97
(施設賠償責任保険)		5
(火災保険・自動車保険) (その他)		2,91
使用料・賃借料	教室施設利用料、AEDレンタル料、NHK受信料 他	8,72
(市への支払)		
(リース料)		4,57
(その他)		4,13
委託料	運動器具点検、現金集配金業務 他	7,96
(駐車場に係るもの)		
(その他)		7,96
謝金	教室講師謝金、託児ボランティア謝金、外部有識者謝金	27,93
公租公課費	法人事業所税、収入印紙代	5,12
(事業所税)		27
(消費税)		4,84
(印紙税)		1
(その他)		
旅費	事務局等への交通費等	5
会議賄い費		
通信運搬費	電話料、インターネット通信料、切手代 他	44
支払手数料	集配手数料、振込手数料 他	64
会費及び負担金	資格取得、更新料 他	21
(職員等研修費)		18
(その他)		3
事務経費本部分		
その他		
工事請負費	設備改修提案に伴う工事費	1,72

※1 次の例を参考に記載してください。 人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など ※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

4 自主事業・収入の部

		内訳	合計金額 (千円、税込み)
合訂	+		19,819
	スポーツ教室等事業(時間外)	スポーツ教室収入	6,549
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機(3,790千円)、レンタル(767千円)、物品販売 (1,575千円)	6,132
項	利用料金収入(時間外)	貸館収入(1,721千円)、個人利用収入(2,614千円)	4,335
目	<u>利用料金収入(駐車場)(時間</u> <u>外)</u>	駐車料金	2,638
	派遣事業	地域団体からの依頼による派遣に伴う収入	113
	調整池有効活用事業	調整池の有効活用に伴う収入	52

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

5 自主事業・支出の部

		内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			10,872
	スポーツ教室等事業(時間外)	講師謝金、保険料、施設利用料	4,181
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機(432千円)、レンタル(420千円)、物品販売(1,590 千円)	2,442
項	施設利用(時間外)	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費	4,151
目	施設利用(駐車場)(時間外)	消耗品購入代	11
	派遣事業	派遣業務に伴う交通費	11
	調整池有効活用事業	備品購入代	76

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。